

少人数のデータ共有とデータバックアップに最適 NAS(ネットワークHDD)

NASとは、ネットワーク(LAN)上に接続することができるハードディスクです。ネットワークに接続された記憶装置という意味で「NAS(Network Attached Storage)=ナス」という略称で呼ばれます。

小さい会社や支店・出張所などでのデータ共有やデータバックアップを低コストで行いたい場合に最適です。



NASでできること・メリット

- ・見積書や顧客資料など、共有したいデータをNASに保存することによりLANで各PCから見ることができます。
- ・設定した時間に自動でデータをバックアップすることができます。
- ・無停電装置とセットにすることにより急な停電が発生してもデータを守れます。
- ・毎月費用が発生するクラウドサービスによるデータ共有に比べて長期的には安価です。

興味がある方は弊社営業担当者にお声かけください。
最適な提案をさせていただきます。



株式会社 宏和

東大阪市長田東 1-7-22 TEL 06-6789-2313 FAX 06-6789-2339

<https://www.d-kowa.co.jp/>

<https://scanning.jp/>

オンデマンド印刷 会社案内、パンフレット、チラシ、名刺、カード、封筒、シール、伝票、表彰状
冊子印刷 取扱説明書、カタログ、記念誌、広報誌、報告書、論文、自分史
電子化業務 紙文書・紙図面スキャニング(電子化)サービス、データエントリー(入力)、データコンバート
CAD業務 CADデータ出力、CADデータ入力(トレース・設計)、電子納品データ作成
コピー・製本 大判コピー、カラーコピー、各種製本、ラミネート、パネル・看板制作
その他 人材派遣、人材紹介、マイクロ撮影、マイクロフィルムスキャニング、WEB制作

コウワ/ワ



Vol.96

発行者：株式会社宏和
所在地：〒577-4001 大阪府長田東1-7-22 TEL 06-6789-2313

(株)宏和

(株)宏和が毎月お客様へお役立ち情報をお届けします。

コウワ/ワ

MONTHLY NEWS LETTER Vol.96

2023

9

September

国連のアントニオ・グテーレス事務総長が7月に記者会見を開き、「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰化の時代が到来した」と警告しました。それを裏付けるかのように、先月は酷暑に局地的大雨、世界各地での異常高温、ハワイのマウイ島での壊滅的な火事など、人類に立ちはだかる壁はどんどん高くなっていきます。

代表取締役 日笠宏昭

「神社」とはどんな場所？

初詣、お宮参り、七五三、合格祈願、厄除けなど、様々な場面でお参りに行く「神社」。特に何の疑問もなく「とりあえずお参りしておこう」という方も多いのではないのでしょうか。今回は「神社」を少し解説してみました。



鳥居

神社に祭られているもの：祭神（さいじん）

多いのは、古事記・日本書紀に登場する天照大神（あまてらすおみかみ）を中心とした神々。他には、地元の守護神や山の神・海の神といった自然神、更には菅原道真のような実在した人物なども多彩です。神社思想は、自然信仰や祖霊信仰をルーツにしており、明確な教義・教典がありません。その伝統は口伝・秘伝などで受け継がれてきた面が強く、神社自体にも個性があり、独自の方式や方法、考え方も許される「おらかな」世界になっています。

神社と寺が分かれたのは明治になってから

神社が臨時の祭場から常設の社殿に整えられたのは、6世紀の仏教伝来以降です。（伊勢神宮のような例外もあります）仏教伝来後、神道と仏教の調和をはかる「神仏習合」が行われるようになり、神社の境内に神宮寺を建てたり、寺院の中に鎮守神を祀ったりということが盛んに行われました。明治になって神仏分離が行われたため、神社と寺は分けられました。現在でも、神社に鐘撞き堂があったり、寺の境内に鳥居があったりするのは神仏習合の名残です。

神社の建造物

神社にはさまざまな建造物があります。代表的なものは、鳥居、灯籠、手水舎（ちょうずや・ちょうずしゃ・てみずや・てみずしゃ）、狛犬、絵馬、拝殿、本殿（神殿）、社務所などです。神社一帯が森になっており、境内に御神木がそびえ立っていることも多いです。鳥居や灯籠の様式、狛犬の姿、拝殿・本殿の建築様式など神社によりさまざま、観察すると興味深いものです。邪除け・神前守護の意味を持つ狛犬は、ライオンをモデルにした架空動物ですが、バリエーション豊かな工芸品で表情もいろいろです。狛犬は左右一対で、寺の仁王像と同じく、一方が口を開け、他方が口を閉じる「阿吽（あうん）」の形式が一般的です。



手水舎



狛犬



絵馬



拝殿



御神木

拝殿と本殿（神殿）

神社に行って参拝する場所が拝殿です。賽銭箱と鈴があり（鈴はない所もあります）、通常は二拝二拍手一拝で拝礼します。本殿は拝殿の後方にあることが多く、実際に祭神が祀られています。拝殿や本殿に鏡が置かれているのに気づく方も多いと思います。鏡については諸説ありますが、太陽を象徴する鏡をもって御神体としている、鏡に向き合うことで自分の心をありのまま包み隠さずに写し出す、ということ、鏡は神様を象徴するものであると共に私たちの「心を映す鏡」ということのようにです。



本殿



摂社（せっしゃ）と末社（まつしゃ）

神社に行くと、拝殿・本殿の横手や後方、境内の片隅に小さな社（やしろ）を見かけることがあります。同じ境内に他の神社の神様などを祀る「境内社」で、本社の祭神と縁戚関係の神や特別に關係の深い神を祀る「摂社」と、他の神社から境内に招いた神を祀る「末社」です。大きな神社に行くと、境内に摂社と末社がずらりと並んでいるのを見ることができず。

有名な神社と祭神

- ・**八幡神社** 八幡神社・八幡宮・若宮神社などの名称で、小さな社も含めると全国に約44,000社あるとされています。
主祭神：八幡三神（応神天皇・比売大神（ヒメオオカミ）・神功皇后）
総本社：宇佐神宮 大分県宇佐市
- ・**稲荷神社** 主祭神として祀られているのは約3,000社、境内社としては約32,000社、屋敷神として個人や企業などに祀られているものや、山野や路地の小祠まで入れると稲荷神を祀る社はさらに膨大な数にのぼります。
稲荷神社=狐というイメージですが、狐は神様の使者であり狐を祀っているわけではありません。
主祭神：宇迦之御魂大神（うかのみたまのおかみ） 五穀を司る神
総本社：伏見稲荷大社 京都市伏見区
- ・**天満宮** 天神とも呼ばれ、天満宮・天満神社・天神社・菅原神社などの名称で全国にあります。もともとは不遇の死を遂げた菅原道真の怨霊を鎮めるために作られたようですが、時代を経て記憶が薄れるとともに、道真が優れた学者であったことから「学問の神様」ともされるようになりました。
主祭神：菅原道真
総本社：北野天満宮 京都市上京区
大宰府天満宮 福岡県大宰府市

参考：神社の見方 外山晴彦・『サライ』編集部 編(小学館) 主要な神社のWEBサイト